

# システム コンフィギュレー ションの概要

Cisco IP テレフォニー システム全体を設定する際は、まずシステム レベルのコンポーネントの設定から始め、個々のデバイスの設定へと作業を進めます。たとえば、デバイス プール、ルート リスト、ロケーション、コール検索スペースなどの関連コンポーネントを設定後、これらの設定済みのコンポーネントを使用して電話機および回線を設定します。

この章では、 $Cisco\ IP$  テレフォニー ネットワークを構成するコンポーネントを設定する順序、つまり IP テレフォニー システムを設定する際の全体的なフローを説明します。この章の構成は、次のとおりです。

- 基本設定のフロー (P.3-2)
- 参考情報 (P.3-6)

# 基本設定のフロー

表 3-1 では、IP テレフォニー システムを設定するときに必要になる一般的な作業手順を示しています。特定の機能やコンポーネントを使用しない場合は、その手順は省略してください。この表に示す設定手順では、多少の柔軟性を持たせてあるため、場合によっては、複数のステップを交互に実行したり、あるステップに何度か戻ったりして、順序を変えて設定作業を進めることも可能です。

#### 表 3-1 全体的な設定チェックリスト

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 1	Cisco CallManager ソフトウェアをサーバにインストールします。最初のサーバをデータベースパブリッシャとして指定します。後続のサーバをデータベース サブスクライバとして指定します。	Cisco CallManager Release 4.1 インストレーションガイド 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「サーバの設定」
ステップ 2	必要に応じてサービスを追加します。	Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド Cisco CallManager Serviceability System Guide

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 3	システムレベルの設定値を設定します。	システム レベルのコンフィギュレー
	• Cisco CallManager (自動登録の有効化や開始 電話番号 [DN] の設定など、Cisco CallManager 特定の要素が必要です)	ション設定 (P.5-1)
	• Cisco CallManager グループ	
	• 日付 / 時刻グループ	
	• リージョン	
	<ul> <li>ソフトキーテンプレート(ソフトキーテンプレートはデバイス プール設定の必須フィールドを示しますが、標準テンプレートオプションも提供します)</li> </ul>	
	• デバイス デフォルト	
	• エンタープライズ パラメータ	
	• ロケーション	
ステップ 4	ダイヤルプランを設計し、設定します。	パーティションおよびコール検索ス
	• AAR グループ	ペース (P.13-1)
	• アプリケーション ダイヤル規則(オプションで、Cisco IPMA および Cisco WebDialer が使用します)	ルート プランの概要(P.15-1)
	• パーティション	
	• コール検索スペース	
	• ルートフィルタ	
	<ul><li>ルートグループおよび回線グループ</li></ul>	
	• ルート/ハントリスト	
	<ul> <li>ルート パターン (ルート パターンをゲート ウェイに割り当てる場合は、ルート パター ンをゲートウェイ用に設定する前にゲート ウェイを作成する必要があります)</li> </ul>	
	• 変換パターン	

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 5	メディア リソースを設定します。	メディア リソースの管理(P.19-1)
	Conference Bridge	『Cisco CallManager アドミニスト
	• トランスコーダ	<i>レーション ガイ ド</i> 』の「メディア リ
	• Annunciator	ソース グループの設定」
	• メディア終端ポイント	
	<ul><li>保留音楽オーディオ ソース</li></ul>	
	• 保留音楽サーバ	
	<ul><li>メディア リソース グループ</li></ul>	
	• メディア リソース グループ リスト	
ステップ 6	デバイス プールの設定値を設定します。	『Cisco CallManager アドミニスト
	• Cisco CallManager グループ	レーションガイド』のデバイスプー
	<ul><li>日付/時刻グループ</li></ul>	ルの設定
	• リージョン	
	• ソフトキーテンプレート	
	• SRST リファレンス	
ステップ 7	次のボイスメール システムのいずれかをインス	SMDI ボイスメールの統合 (P.27-1)
	トールし、設定します。	Cisco Unity のアドミニストレーショ
	• 外部 (シスコ以外の) ボイスメール システム	ンガイド
	• Cisco Unity ボイスメール システム	
ステップ 8	Meet-Me Number/Pattern を設定します。	『Cisco CallManager アドミニスト
		レーションガイド』の「Meet-Me
ステップ 9	) ). Noでにでロュール・ト	Number/Pattern の設定」
<b>ヘ</b> アツノ 9	メッセージの受信番号を設定します。	『Cisco CallManager アドミニスト レーションガイド』「メッセージ受
		信の設定」

設定ステップ	手順および関連項目
<ul> <li>ステップ 10 機能を設定します。</li> <li>コールパーク</li> <li>コールピックアップとグループ コールピックアップ</li> <li>割り込み</li> <li>即時転送</li> <li>Cisco IP Phone サービス</li> <li>Cisco CallManager エクステンション モビリティ</li> <li>Cisco CallManager Attendant Console</li> <li>Cisco IP Manager Assistant</li> </ul>	『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「コールパークの設定」 コールピックアップおよびグループコールピックアップ (P.31-1) 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「割り込みとプライバシーの設定」 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「即時転送の設定」 Cisco IP Phone サービス (P.32-1) 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「Cisco CallManager エクステンション モビリティ」 Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「プロキシ回線サポービスガイド』の「プロキシ回線サポー
ステップ 11 ゲートウェイをインストールし、設定します。	トのある Cisco IP Manager Assistant」 Cisco CallManager 音声ゲートウェイ の概要 (P.36-1)

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 12	電話機を設定およびインストールしてから、ユーザを電話機に関連付けます。また、電話ボタンテンプレートとソフトキー テンプレートを設定します。	Cisco IP Phone (P.40-1) ユーザディレクトリ情報の管理 (P.18-1) 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「電話ボタンテンプレートの設定」 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「ソフトキーテンプレートの設定」 Cisco IP Phone のアドミニストレーションガイド
ステップ 13	Computer Telephony Integration (CTI; コンピュータ テレフォニー統合) アプリケーションのサポートを使用可能にし、必要な CTI アプリケーションをインストールおよび設定します。	

# 参考情報

## 関連項目

• 表 3-1 を参照してください。

## 参考資料

- Cisco CallManager Release 4.1 インストレーション ガイド
- Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド
- Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド
- Cisco IP Phone のアドミニストレーション ガイド